

テーマ			
開催地	兵庫県佐用郡佐用町 西はりま天文台	CANのメール・サーバーが置かれている、いわば故郷	
開催日	1999/5/15～5/16		
実行委員	伊藤和幸、川崎誠志、中田昌、近藤弘之、岡野邦彦		
参加者	約30名		
参加費			
5月15日			
	【招待講演】7センチでも学問研究ができる～CCD測光のすすめ～	鳴沢研究員	西はりま天文台
	彗星の観測	津村光則	
	～休憩～		
	マウナケア山頂近況と広角CCD撮像	中田 昌	西明石天文台
	SBIGから新発売になるHアルファフィルターと、それとセットのContinum フィルターについての解説	ベリー・グーリー	国際光器
	SBIGのカメラによる作品紹介、Eチップ搭載の新CCDカメラ、分光測定用機材、フィルターの紹介など、新製品の紹介	マイク・バーバー	SBIG社マネージ
	～夕食～		
	CCD撮像の実際（望遠鏡を組み立て、解説）	川崎誠志	
	懇親会		
	ステライメージ2を用いた画像処理の解説・実演	上山治貴	アストロアーツ
5月16日			
	130万画素CCDカメラの自作	笠原誠	
	口径16センチ反射+冷却CCDですばる望遠鏡に挑む	近藤弘之	
	CCDでの等級の求め方	清田誠一郎	月刊天文でもお馴染 Mei-Neko氏
	冷却CCDカメラによる天文学の一例～大規模探査観測のススメ～	石田主任研究員	西はりま天文台
	「各社製品ユーザーからのコメント」		
	・AP-7	清田誠一郎	
	・MX-5C	中西英和	
	・水冷CV04+フィルターターレット	共田尚龍	
	・CV-16Lと昭和製作所のソフト	中田昌	
	・ST-6	井狩康一	
	・BJ30C	三田 明	
	各社カラーフィルターを使い分けよう！～フィルター新製品の話題と汎用フィルターボックスの自作～	岡野邦彦	
	今年度最優秀製品賞「DIPOTY'99」		
	・アストロアーツ「ステライメージ2」		

今年も、CCD Astronomy Network(CAN)主催により「第4回CCDカンファレンス CANP2000」が開催される。これは、CCDカメラ・画像処理・観測などの楽しい勉強会。CANは、冷却CCDカメラの国内最大のユーザー・グループだ。

今年は、初心に立ち返り、「私のCCDスタイル」をテーマに撮影・画像処理の具体的な方法の実演を中心に、じっくりとディスカッションしようという趣旨。また、CANのメンバー等から広くサンプル画像を募集し、CCDの種類別・撮影条件別などを広く網羅したCD-ROMを制作し配付することが企画されている。もちろん、初心者や、CCDを持っていない方も大歓迎なので、興味を持たれた方はぜひ参加してみてもはどうだろうか？